

No.	質問日	照会内容	回答者	回答
1	R5. 10. 24	開催周知及び参加者の募集に係る告知・広報について、新聞広告やWeb広告等のメディア上の告知は必要か。	北海道	不要である。 ホームページやSNS、チラシなどを活用すること。
2	R5. 10. 24	愛称発案者の授賞式出席旅費は積算すべきか。	北海道	支給しないため、積算不要。
3	R5. 10. 27	講演者及びトークセッションのコーディネーターについては、道において選定することだが、謝金の積算は必要か。必要な場合の想定は。	北海道	謝金及び旅費の積算が必要。 (講演者) ・専門的な知見からの子育て等に係る話題提供や助言によりテレビへの出演や多数の著書があり、知名度も高く集客も見込める講師を想定。 (コーディネーター) ・大学教授想定3時間+交通費
4	R5. 10. 27	愛称発案者への副賞の授与は必要か。	北海道	必要である。 1万円相当の商品券等を想定。
5	R5. 10. 27	チラシやパンフレット、普及啓発資材の必要数は。	北海道	チラシは300部程度。 パンフレットは参加者分と予備分を合わせ、150部程度。 普及啓発資材は参加者のほか、参加者家族等への配布分も含め、300程度。
6	R5. 10. 27	シンポジウムの総合司会者は必要か。	北海道	必要である。
6	R5. 10. 30	開催場所の想定（公共施設、ホテル等）はあるか。	北海道	具体的な想定はない。 シンポジウムの会場のほか、講師等控え室や託児室を確保できる施設であること。